

実施期間

2026

9/1 火

2027

1/31 日

申込締切

2026

6/30 火

17:00

必着

募集数

55施設  
程度

対象

3歳以上の  
未就学児

実施先の職員や保護者の  
参加もできます

実施場所

ホール・体育館  
教室・園庭 等

こちらからも  
お申し込み  
いただけます



<https://ssbj.jp/14483/>

| 主催 |

公益財団法人  
仙台市民文化事業団  
・  
仙台市

| 助成 |

文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金  
劇場・音楽堂等機能強化推進事業  
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

Outreach Program

2026 年度

文化芸術を

届ける

アウトリーチ

事業

受入希望施設募集

心が動く一期一会の出会いを  
こどもたちに

仙台市内の幼稚園、保育園、認定こども園などの未就学児施設に、  
さまざまな分野のアーティストによる文化芸術の鑑賞・体験の機会をお届けします。  
文化芸術の楽しさに触れ、こどもたちの豊かな感性を育むために。ぜひご応募ください！



## 実施 までの 流れ



6月30日

受入希望施設の  
募集締切

7月 月上旬

選考

7月 月下旬

採択通知  
実施に向けての調整

コーディネーターと調整し  
スケジュールを決定。  
打ち合わせを行い、  
内容を組み立てます。

9月 ▶ 翌年  
1月

アーティストによる  
事業の実施

実施  
終了後

アンケートを  
ご提出  
いただきます

## 申し込みにあたり

- お申し込みは、1施設につき1件までです。
- 全園児、クラス年齢ごと、いずれのお申し込みも可能です。
- 他の幼児教育・保育施設との合同開催も可能です。
- 公共施設など、他の施設を実施場所とすることも可能です。会場の手配（経費負担を含む）は申込者に行っていただきます。
- 3歳児以上の未就学児を対象としていますが、0歳児から2歳児も一緒に参加できる場合があります。
- 時間・人数が希望に合わない場合、調整できることがあります。
- プログラムの実施費用や、アーティストの出演料は事務局が負担します。
- プログラムにより、実施会場にある机やイス、照明・音響機材などの備品、実施当日に使用する教材・画材等のほか、参加者のみなさんに動きやすい服装、タオルなどをご準備いただく場合があります。
- 災害や感染症など不測の事態が生じた場合は、ご相談ください。

## コーディネート 団体

- ARCT(アルクト)  
[メール] outreach@arct.jp
- (公財) 音楽の力による復興センター・東北  
[メール] on-chika@live.jp [TEL] 022-797-0233
- (公財) 仙台市市民文化事業団  
[メール] sbj-pa@bunka.city.sendai.jp [TEL] 022-301-7405

## 申し込み方法

- Eメール ● FAX ● 郵送 ● ウェブフォーム

ウェブフォームは必要事項を入力、

それ以外は別添の実施申込書に記入の上、

いずれも2026年6月30日(火)17:00までにお申し込みください。

※応募多数の場合には、2025年度に実施していない施設を優先して事務局で選考させていただきます。

## 申し込み・問い合わせ

### 公益財団法人 仙台市市民文化事業団 舞台芸術振興課 事業推進係

「文化芸術を届けるアウトリーチ事業」担当

郵送先 〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

メール sbj-pa@bunka.city.sendai.jp

※このメールアドレスから返信しますので受信できるよう設定をお願いします

FAX 022-727-1874 ※実施申込書送信後は、確認のため下記へお電話をお願いします

TEL 022-301-7405 [平日9:00~17:00 ※問い合わせのみ]

ウェブ <https://ssbj.jp/14483/>

こちらからもお申し込みいただけます



- (一社) 音楽のおもちゃ箱  
[メール] la\_boite\_a\_jouets\_mg@yahoo.co.jp [TEL] 050-1809-1870
- (公社) 日本芸能実演家団体協議会(芸団協) 東北事務所  
[メール] info@bbi-sendai.com [TEL] 022-263-9608

仙台市では、現在、音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の複合施設を青葉山エリアに整備することを計画しています。

この施設では、地域の様々な場所に向くアウトリーチ事業を積極的に行い、子どもたちが文化芸術と触れ合う機会の創出に取り組んで行く予定です。

「文化芸術を届けるアウトリーチ事業」は、複合施設の開館を見据え、

様々な人々とアーティストをつなぐコーディネーターの育成やアウトリーチの仕組みづくり、ネットワークの構築を図ることを目的の1つとしています。